

焼津市で活躍する国際友好団体の活動報告

焼津市日中友好協会

TEL 054-626-2191 (市役所 市民協働課内)

毎年恒例の「やさしい気功教室」を大村公民館で1月13日より全7回で開催します。新型コロナウイルス感染症により心配や不安なことが多く、ステイホームで家にいる時間が長かった方も、気功で心身ともにリフレッシュしてみませんか。初心者大歓迎ですので、お気軽にお申し込みください。また、



▲気功教室(2019年の様子)

新型コロナウイルスの感染予防の対策をしながら、中国文化を学ぶ講座や中国出身者との交流事業等を企画していく予定です。

国際生活文化交流「ワールドプラザ」

TEL 054-628-5095 (長房宅)

8月9日(日)焼津公民館で焼津市立東小学校と焼津市立南小学校の4・5・6年生を主な対象に、ドキュメンタリー「世界の果ての通学路」上映会を開催し、35名が来場しました。上映会をとおして、安心して教育を受ける環境のありがたさや教育の必要性について学んでもらえたと思います。また、新型コロナウイルス感染の状況を見ながら、地元出身者で行う青年海外協力隊OB会や市内外国籍の人たちに大人気の「USJ」バスの旅を予定しています。また、世界の国々への理解を深める「ようこそ」シリーズではモンゴルを紹介する企画を実施する予定です。「がんばろう焼津!!」



認定NPO法人 タイ王国教育支援組織 SHIDA

TEL 054-624-3194 (杉山宅)

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、タイ訪問は出来なくなりました。タイでは、コロナ感染で非常事態宣言を発令。集会の禁止や言論統制を行い、大学生中心の反政府デモが拡大しています。

そんな中、「スチラーが先生になった!」と嬉しい連絡がありました。スチラーは、ミャンマーとの国境の川を舟で3時間、山を歩いて3時間の小さな集落に住み、我々の奨学金で中学から大学まで学びました。彼女は、自分の住む地域は、学校で学べない子供が多いため、「自分がこの子供達を教えたい」と苦学し、国境警備隊基地にある学校の先生になりました。

支援で先生となった者10人。看護師7人等。これからもSHIDAは、こんな子供の夢実現のため活動を続けます! 国境警備隊基地内の学校▶



焼津・ホバート友好協会

TEL 054-626-9412 (市役所 文化・交流課内)

令和元年に焼津・ホバート短期学生派遣30周年を記念してホバート市で企画されたアートプロジェクトに、焼津市の派遣学生7人が、ホバート市の学生と共に参加し、交流を深めました。

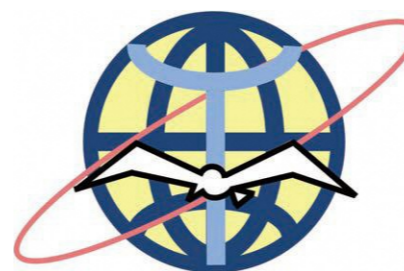
このプロジェクトを指導した芸術家サラ・ライト氏は、学生たちをモデルに「彼女たちの心をつなぎ、お互いへの敬意、制限されない夢への探求心」を表現した作品を作成し、その作品がホバート市中心街に展示されています。



▼サラ・ライト氏作品



▼焼津市学生作品



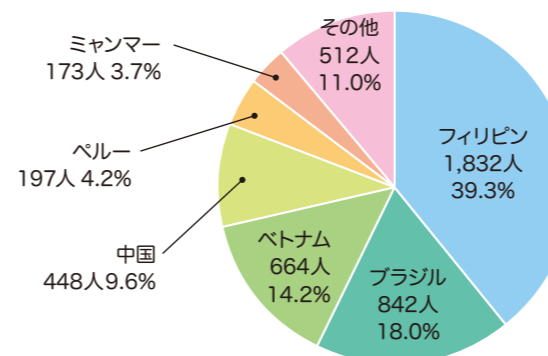
焼津市 No.54 -2021年1月- 国際友好協会だより

●発行 焼津市国際友好協会 (焼津市役所 市民協働課内)
〒425-8502 静岡県焼津市本町2-16-32 TEL 054-626-2191



Facebook
焼津市国際友好協会

焼津市に暮らす外国籍住民



焼津には約50カ国の外国籍住民が生活しています。総人口に占める割合は3.35%です。
※2020年10月末の統計をもとにまとめました。

総人口	138,938人
うち、外国籍住民	4,668人



焼津市国際友好協会の活動

外国人のための専門相談会

令和2年8月1日(土)焼津公民館において「外国人のための専門相談会」を焼津市、静岡県多文化共生総合相談センター「かめりあ」との共催で開催しました。新型コロナウイルス感染拡大により生じた生活や仕事の問題や不安、心配事などについて、通訳を介し、専門家による相談を実施しました。フィリピン人、ブラジル人、ベトナム人、インドネシア人など15件の相談に、対面及びスカイプで対応しました。



◀オンライン相談の様子

外国人と働く日本人のためのやさしい日本語講座

令和2年10月23日(金)焼津公民館において、外国人にも明確に伝わるコミュニケーションスキルを身につけ、職場でのコミュニケーションを活性化するために、「外国人と働く日本人のためのやさしい日本語講座」を開催しました。外国人が働く職場の管理者など11名が参加し、特定非営利活動法人浜松日本語・日本文化研究会にほんごNPO正会員で日本語教師の松浦圭子氏から「やさしい日本語」でのコミュニケーションの重要性などについて講義を受けました。



▶講義の様子

国際交流イベント「はあとふる Yaizu 2020」は中止となりました

焼津市国際友好協会では、外国人住民と日本人、外国人住民同士が交流する国際交流イベント「はあとふる Yaizu」を毎年開催しています。残念ながら2020年の開催につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止とさせていただきます。次回の開催は、2021年11月29日(日)(焼津文化会館小ホール・展示室)を予定しています。 ※開催時間など、詳しいことは次号でお知らせします。



はあとふる Yaizu イベントキャラクター ヤッキー

焼津市国際友好協会とは

焼津市国際友好協会は国際化への対応と市内の友好団体の支援のために1993年に設立されました。市内の友好団体の支援活動と外国人との交流活動を基調に、国際化時代にふさわしい焼津のまちづくり、人づくりに寄与するとともに世界平和に貢献することを目的としています。



【焼津市国際友好協会「サポーターズクラブ」会員募集】

焼津市国際友好協会では、当協会の活動に賛同し、協力してくれるサポーターズクラブ会員を募集しています。会員には、協会情報誌「協会だより」の配布や協会主催講座の参加費割引の特典等があります。

- 年会費/団体会員：5,000円・個人会員：1,000円
- 問合せ/焼津市国際友好協会(焼津市役所 市民協働課内) TEL 054-626-2191



新型コロナウイルス感染対策の徹底をお願いします

- 「マスクの着用」「こまめな手洗い」「人との距離の確保」「適切な換気」など、基本的な感染予防を徹底しましょう。
- 感染リスクが高まるとされる「飲酒を伴う懇親会等」「大人数や長時間におよぶ飲食」「マスクなしでの会話」「狭い空間での共同生活」「居場所の切り替わり」の5つの場面に十分に注意しましょう。
- 移動に際しては、訪問先の感染状況を確認し、慎重な行動をとりましょう。



感染拡大を抑えるために、みんなで協力して乗り越えていきましょう!



外国人のための日本語教室

焼津市や近隣市町に住む外国人のために、日本語を無料で教えている教室があります。アットホームな雰囲気の中、日常生活で使う日本語をボランティアの先生が教えます。皆さんの周りに、外国にルーツのあるお友達、ご近所さん、職場の同僚などで日本語を学びたい方はいませんか。ぜひご案内ください。



焼津日本語教室

1995年から四半世紀続いている日本語教室です。生徒たちは、日本語学習教材を使うことのほかに会話やゲームをしながら、日常で使う日本語を学んでいます。また、書初め等の日本文化や、節分や七夕などの季節の行事体験も行っています。



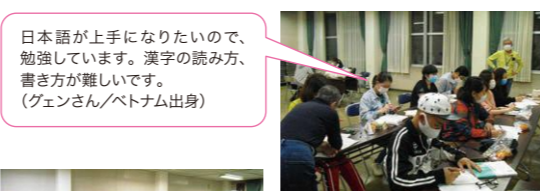
鈴木和子代表

現在は対話式クラス、検定試験に向けた上級クラス、漢字を学習するクラスの3つに分かれて学習しています。

日本語教室を続ける中で心掛けていることは、ここへ来たなら楽しくなるようなムードを作ることです。参加は無理強いしませんが、毎週続けられるようにユーモアもまじえながら教えています。生徒たちが日本で楽しく生活してくれることが1番の願いなので、事故や新型コロナウイルスなど、日本で気を付けてほしいことも授業の最後に伝えるようにしています。一人ひとりの様子を見ながら、

元気がなければ声を掛けて寄り添う。みんなが焼津で安心しながら働いて、一つでも多く日本語を覚え、活躍して欲しいと考えています。地域の日本人の皆さんにも是非、外国人を受け入れる気持ちを持って欲しいです。

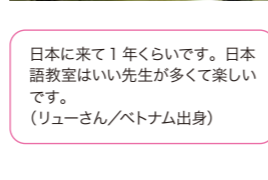
- 日 時 / 第1～4金曜日 19:00～21:00
- 場 所 / 港公民館
- 問合せ / 焼津日本語教室 代表：鈴木 TEL 090-4466-8094



日本語が上手になりたいので、勉強しています。漢字の読み方、書き方が難しいです。(ゲンさん/ベトナム出身)



日本語は仕事や買い物など日常生活に必要なので勉強しています。熱心な先生が多いので教室に来て良かったです。将来はベトナムにある日本の会社で働きたいです。(チャンさん/ベトナム出身)



日本に来て1年くらいです。日本語教室はいい先生が多くて楽しいです。(リユーさん/ベトナム出身)

ボランティア大募集

焼津日本語教室では、日本語学習や教室運営の補助をしてくださるボランティアを募集しています。特別な資格や外国語力は求めません。興味のある方は、鈴木代表までご連絡ください。

やいづにほんご教室

昨年7月に開講された教室です。日本語学習テキストを使い、一人ひとりのニーズに応えながら学習を進めています。しりとりや折り紙など日本文化を学ぶ時間も設けています。



村松 親 代表

人数が少ないときには、マンツーマンで学習を進めます。多いときは、レベルに合わせてグループ分けをしています。現在は、発音や漢字、難しい日本語を学びに来ている学習者さんが多いですが、日本語が全く話せない方も大歓迎です。教室では、学習者さんもボランティアも、楽しく継続してもらうことを心掛けています。11:10～は「交流タイム」という時間を設け、自己紹介をしたり、日本で驚いたことを発表してもらったり、手遊び歌などをして楽しく日本語や日本文化を学んでもらう時間になっています。

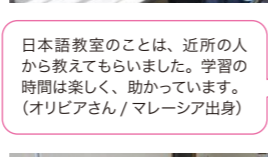
新型コロナの影響で今はできませんが、今後は調理などのイベントも開催したいと考えています。また、ボランティアのための勉強会もしていきたいです。

- 日 時 / 第2、第4土曜日 10:00～11:30
- 場 所 / 大村公民館
- 問合せ / やいづにほんご教室
代表：村松 TEL 090-6333-9474
- メール / sinplife0728@yahoo.co.jp

学習者さんが自分の国の料理を作ってきたり、生き方などお互いに学び合ったりでき、とてもいい関係です。(日本人ボランティアさん)



会社の人に勤めてもらいました。新しいことを知れるので、日本語教室に来てよかったです。(ヴェーさん/ベトナム出身)



日本語教室のことは、近所の人から教えてもらいました。学習の時間は楽しく、助かっています。(オリビアさん/マレーシア出身)



会話力を身に付けたくて来ました。テキストでわからないこともすぐ質問できて、色々な人と話せるので楽しいです。(チョンさん/韓国出身)

ボランティア大募集

大村公民館でのやいづにほんご教室では、以下のようなボランティアを募集しています。

- 外国人に、日常生活に必要な日本語学習を支援してあげたい。
- 外国人が、日本で生活する上で役立つ知識や情報などを伝えてあげたい。
- 子どもが好き、困っている子どもたちの力になりたい。
- 小学生、中学生の宿題や勉強を見てあげたい。
- 年齢不問。月一回の参加でも結構です。興味のある方は、村松代表までご連絡ください。

焼津市で働く外国人を支える企業

自動車部品の製造を手掛ける株式会社大井川友成では、多くの外国人の方が働いています。社内では積極的な国際交流が行われ、焼津市国際友好協会が主催する「はあとふる Yaizu」や焼津日本語教室にも、会社の皆さんで何度も参加されています。外国人従業員の皆さんに配慮され、良好な関係を築かれている高須常務、三輪課長にお話を伺いました。

何名の外国人の方が働いていますか。

派遣社員 44 名と技能実習生 10 名が働いています。2021 年 3 月までに、さらに技能実習生を採用し、技能実習生は 20 名となる予定です。

どの国の方が働いていますか。

派遣社員はブラジル、フィリピン、ペルー、アルゼンチン出身、技能実習生はベトナム出身です。外国人従業員のうち 56%がフィリピン人です。毎年、ゴールデンウィークの頃にはバーベキュー大会もします。様々な国籍の従業員が家族連れで集まるので、世界各国の料理が並び、従業員みんなで楽しんでいます。



日本語教室での書初め体験の様子

外国人従業員の方のお仕事は何ですか。

主に、成形された自動車部品の検査をする業務や、集荷・出荷の業務に携わっています。

従業員同士のコミュニケーションはどのようにされていますか。

外国人従業員とも日本語でコミュニケーションをとっており、友人のような距離感で話をしています。外国人従業員も近隣の日本人の方に会えば挨拶をしますし、近所の農家の方が、実習生のために畑で獲れた野菜を持ってきてくれて、実習生が大変喜んだこともありました。

生活上の注意事項などはどのように伝えていきますか。

南米・フィリピン出身者への注意事項は母国語に直したり、イラストなどを使った書き物にして渡すようにしています。特に、書き物にすることによって目で見ることができ、後からも残るので効果的であると考えています。また、ベトナム人については通訳ができる従業員が一人いるので、日本に来たばかりで日本語が得意ではない人は通訳を介して伝えています。



やさしい日本語・ベトナム語・イラストを使って書かれたペットボトルの捨て方の説明



技能実習生が暮らすアパート

外国人従業員の方はどんな生活をされていますか。

通勤のしやすさを考え、技能実習生の受け入れのために工場の隣にアパートを建てました。実習生は2人1部屋で生活をしています。実習生の楽しみと実益を兼ねて専用の畑も作りました。また、焼津日本語教室にも通っており、会社で送迎をしています。

外国人従業員の方に対してどんな印象を持っていらっしゃいますか。

非常に勤勉で、仕事に対しても日本語を学ぶことに対しても大変熱心です。日本語教室や「はあとふる Yaizu」も、本人たちに「こういうのがあるけど、どう？」と声をかけたところ「行きたい!」と言ったので参加しました。ベトナム人実習生は明るく、おしゃれです。

「はあとふる Yaizu」はいつから参加されていますか。

4年前に知り、初めて行きました。仕事の都合で行けなかった年もありますが、今までに2回参加しています。地域に住む様々な国から来ている人たちとふれあうことで刺激を受けたようです。また、職場仲間以外の同郷人とベトナム語で話をしたことで母国を思い出し、懐かしかったと言っていました。参加した実習生も喜んでいて「また行きたい!」と言っていました。

外国人従業員の方と接するにあたって特に気を付けていることはありますか。

(高須常務) 同じ言葉でも、日本人とは受け取り方が違うので、伝え方に気を付けています。また、周りの日本人と不公平感を感じないように気を付けています。(三輪課長) ベトナム人実習生の1期生には、特に丁寧な配慮をしました。1期生がしっかり成長してくれたことで、今は1期生が良いお手本、先輩となり、2期生、3期生の面倒をみてくれています。



日本語教室での様子

母国にいる家族と離れ、異なる文化の中で外国語を使って生活している外国人従業員を思いやり、様々な面でサポートをされている大井川友成さんの取り組みからは、従業員を大切にしたいという思いが伝わってきました。また、真剣な眼差しで一生懸命仕事をする外国人従業員の方の姿も印象的でした。

あなたの会社の取り組みを紹介します!

あなたの会社で、外国人社員と一緒に働く中で工夫していることはありますか。また、国籍に関係なく一人ひとりがイキイキと一緒に汗を流している職場はありませんか。ぜひ、みなさんの多文化共生の取り組みを「協会だより」で紹介させてください。

【問合せ】焼津市国際友好協会 TEL 054-626-2191